

京劇

湖北省京劇院日本公演

項羽と劉邦

は おう べっ き

覇王別姫

全二幕 (約2時間・休憩を含む) 日本語字幕あり

立ち回りの最高峰 湖北省京劇院が
日本公演限りの豪華キャストで臨む傑作

始皇帝が没し再び世は乱れた。

ものがたり

楚の將軍の家柄で武力を誇る項羽は秦を滅亡させ主導権を握る。田舎町のころつきだった劉邦は余人に代えがたい人望で稀代の人材が集まり漢王になるも、鬼神のごとき武勇の項羽に百敗を喫した。そんな時、項羽に仕えて不満を募らす韓信に、劉邦が最も信頼する張良が出会い、その才能に惚れ込んで推薦状を書いた。韓信は劉邦の陣営を訪れるがその推薦状はあえて隠した。それでも丞相の蕭何は韓信の才能を見抜いたが、劉邦は張良の推薦状を持った將軍を待ち望んで韓信を重用しなかった。韓信はここにも大人物はいないと見限り、推薦状を残し去ってしまう。蕭何は老体に鞭打ち韓信を追った。劉邦は残された推薦状を読み、張良が推す者は韓信であったと詫びる。韓信大將軍の誕生で劉邦軍は戦果を重ね、項羽を垓下に追い詰める。韓信の四面楚歌の計により項羽は楚の兵らが漢に寝返ったと思ひ込む。項羽の愛してやまぬ虞姫は悲壯の項羽を美酒でもてなし、軽やかな舞で優しくなぐさめた。劉邦軍の樊噲らが襲いかかり、虞姫の弟・虞子期がしんがりをつとめ押し返し、項羽は江南をめざしひた走る。激しくも悲しい戦の勝敗やいかに。



※予告なしに出演者に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。

湖北省京劇院

湖北省は京劇のふるさとのひとつです。200年余り前の北京で湖北と安徽の古い劇種が合流し、さらに他の劇種の影響を受け、互いの特徴を吸収し融合させ、中国の粹と呼ばれる京劇が形成されました。

湖北省京劇院は伝統を継承し発展させるため、百以上の演目を整理上演すると同時に、新作を数多く創作、中国戯曲学会賞、文華大賞、中国京劇芸術祭大賞など数々の栄誉を獲得しました。専門家の間では「鄂(湖北省の古い呼び名)派」京劇として有名です。

2006年、中国文化部(文科省)によって制定された「国家重点京劇院団」の11劇団に選ばれ、その実力は誰もが認める最高峰の京劇院です。また、湖北の立ち回りは全国でも1、2を争うレベルの高さで、技術力に裏打ちされた美しい殺陣が人気の秘密です。歌や舞、しぐさなどで盛り上げるきめ細やかで優雅なストーリー性の高い作品を多く創出しています。

東京公演 6月9日(土)～17日(日)

東京芸術劇場プレイハウス

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線「池袋」駅(西口より徒歩2分、
駅地下通路2b出口と直結)

名古屋公演 6月21日(木)

日本特殊陶業市民会館レブリッジホール

JR東海道本線・JR中央本線・名鉄名古屋本線「金山駅」(徒歩5分)、
地下鉄名城線「金山駅」(徒歩3分・地下連絡通路あり)

大阪公演 6月22日(金)

NHK大阪ホール

地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅(2番出口より徒歩3分)、
地下鉄中央線「谷町四丁目」駅(9番出口よりすぐ)